

PROJECT

PVS データベース ワーキンググループ

ワクチン接種後症候群患者の治療を実施する医療機関との連携により、症例データベースを構築、MedDRA、ICD-11 を組み合わせ、国際基準に合わせた研究を行う。

人類に初めて使用された mRNA 核酸医薬製剤である新型コロナワクチンにより、日本のみならず世界的に体調不良を呈する方々の増加が社会的問題となっています。

新型コロナワクチン接種後に遷延する健康被害（ワクチン接種後症候群：PVS）を、これまでにない「新たな疾病概念」として捉え、ワクチン接種後症候群の病態像を明らかにし、診断基準を策定していくことは重要な課題となります。

データベース・ワーキンググループでは、全国のワクチン接種後症候群と向き合う医療機関と連携し、症例データベースの構築（PVS レジストリ臨床研究）を開始しています。その解析データから PVS の診断基準の策定を目指して取り組みを進めていきます。

さらには検査法、治療法に関わる臨床研究も将来的に準備していくことを目指していきます。

検査方法開発 ワーキンググループ

国際的化学者と連携し、より多く、深く研究することでワクチン接種後症候群に適用可能な検査方法を開発することにより、診断のガイドライン確立を目指す。

mRNA ワクチン後遺症発症メカニズムの解明、治療法の開発、治療効果の判定を行うためには症状に応じて変化分子マーカーを同定することが重要です。本法人では後遺症データベースに基づいて体系的に検体を集めることが可能です。

mRNA ワクチンによって細胞内で産生されるスパイクタンパク質が後遺症発症の主因であることが疑われています。そこで、スパイクタンパク質の免疫染色法を確立し標準プロトコールを公開し普及を目指します。

後遺症の症状とリンクする分子マーカーの探索を最新のオミックス技術を駆使しておこないます。同定したバイオマーカーの検査システムを開発し後遺症の発症・病態の変化・治療効果を評価することを可能にします。mRNA ワクチンの接種による免疫抑制の問題などについても取り組んでいきます。

治療方法確立 ワーキンググループ

各プロジェクトの相互作用により、治療のガイドラインを作成し、治療方法を確立することにより、より多くの医療施設でワクチン接種後症候群の治療が可能となる事を目指す。

新型コロナワクチン接種後の体調不良（PVS）に対して治療を行っている医療機関は非常に少ないのが現状です。また PVS の症状は全身倦怠感、記憶力低下、胸部苦痛、歩行障害、頭痛などと極めて多岐にわたり、一般的な検査をしても異常値が出ない場合も多く、治療法も確立していません。

このような現状を打破するため、ワクチン問題研究会が立ち上がり、PVS に対する治療法の研究と確立、そして普及を推進する事となりました。

本ワーキンググループでは、検査法やデータベース構築、文献検索などのグループと連携し、PVS に対する有効性および安全性の高い、一般の医療機関でも実施可能な治療法の開発および臨床研究に取り組みます。

この治療法研究を通して、今後も新たに出現する可能性のある各種ワクチンによる健康被害への医療的な救済も視野に入れ、現代医療を変革する契機にしたいと考えております。

文献データベース ワーキンググループ

より多くの論文をデータベース化し、検索可能なシステムの構築により、全体的な研究に使用役立てるとともに、未来の医療に貢献することを目指す。

今回のパンデミック騒動では有効性や安全性が確立されていない mRNA ワクチンが特例承認されて 8 割以上の日本人に頻回接種されました。

このワクチンは全身のあらゆる組織でスパイクを産生し、「血栓症、循環障害、自己免疫疾患」などで複雑な病状を誘起する為、追加接種率世界一の日本では様々な症状を訴える後遺症患者が激増しています。

本研究会は、コロナウイルス、遺伝子ワクチン、その後遺症等に関する医学情報を網羅する文献データベースを構築し、後遺症の発症機構解明と診断治療法確立により患者の救済支援を目指しています。

本研究会の「文献データベース」が信頼可能な情報源としてワクチン被害者救済の一助となる事を願っています。

FUTURE

国際基準に則り調査・研究し、学術団体として、ワクチン接種後の副反応及び接種後症候群の診断、検査、並びにその治療方法に関する研修を継続し、研究の上で明らかになった内容に応じたイベントとして、講演活動、研究発表会の開催、出版物の刊行及び販売を行うことも視野に活動していく。

理事・監事

代表理事

福島 雅典
京都大学名誉教授

業務執行理事

藤沢 明德
ほんべつ循環器内科クリニック院長

業務執行理事

児玉 慎一郎
医療法人社団それいゆ会理事長

監事

志摩 勇
志摩法律事務所 弁護士

理事

井上 正康
大阪市立大学名誉教授

理事

村上 康文
東京理科大学名誉教授

理事

吉野 真人
蒲田よしのクリニック院長

設立

2023年6月16日